

<p>産業宣教：OMCと第2のRUTC運動 (46)「何からすべきでしょうか」(マタ24：1-14)</p>	<p>聖日1部：冗談ではなく契約として (創19：12-16) ファン・サンベ師</p>	<p>聖日2部：契約を握った一人 (ロマ1：17) ファン・サンベ師</p>	<p>伝道学：伝道者の生活と第2のRUTC運動 (46)「三つの理由」(使1：1、3、8)</p>
<p><b>1. 福音のない時代を止めなければ</b>                  1) 世界の教会が閉鎖される時代                  2) 韓国教会と世界教会の50-95%以上が日曜学校が閉鎖されている状態                  3) Remnant Day、Remnant神学院に参加しない</p> <p><b>2. 霊的な災いを止めなければ</b>                  1) 神様の栄光を奪われない                  2) 伝道が止められない                  3) みことば、祈り、伝道の成就を止めることができない</p> <p><b>3. 実際の災い (戦争、地震、飢きん、テロ) (迫る結果)</b>                  1) マタ24：1-46                  2) マタ25：1-51                  3) IIテモ3：1-13                  4) 黙12：1-9</p>	<p><b>* 序論</b>                  ▲私たちはこの場に出てくるとき、すでに「イエスはキリスト、キリストは私の人生のすべての問題の解答、そのキリストが私のキリストになられた事実、私はキリストで充分、満足、幸せです」今日、この答えがみなさんにあることを望む。私が本当にキリストで幸せならば、それは永遠な幸せだ。私は今からどんな瞬間、危機、悲しいことにも会っても、どんな環境の中でも、ただキリストだけを賛美する、ただキリストだけを高める。その結論を持たなければならぬ。(イザヤ43:21)                  ▲私がキリストによって、キリストのゆえに救われるようになった。それゆえ、キリストのために私の人生をささげる！そのように順序が変えられるようになることを希望する。                  ▲創世記13:14、アブラハムが頼ったおいロトは、ソドムとゴモラの地、ツォアルの地を選択して、アブラハムはカナンの地に居た。時間が過ぎ去った後、ソドムの町がどれくらい墮落して霊的に腐敗をしたのか、神様が火と硫黄でソドムの町を裁かれる計画を持っていた。</p>	<p><b>* 序論</b>                  ▲神様は契約を握ったひとりを通して、どのようにその契約を成就していかれたのか                  1)聖書66巻の核心、結論は何か?→ 使徒1:1,3,8.                  2)神様は契約の神様→ その契約を真実に成就される神様                  3)この契約を握って行く私たちの旅程は→ 契約の旅程。契約を握って行く過程の中に、神様は働かれるしかなく、契約を成就していかれる。                  ▲本論-聖書の働き(地図)                  1)パウロ(使徒9:15,使徒19:21を契約で握った)                  1)改心(AD32-34年)                  2)1次キャンプ開始(AD.46,使徒13章)                  3)ローマ殉教(AD.67)                  ▲パウロが1次キャンプから20年間、地中海を中心に伝道の働きをした。その20年の間に、すべての地中海地域が福音化された。ローマが福音化されるのはパウロの死以後に起きた。当代に答えを受けられないでも、次世代が答えを受けようになっている。みなさんが本当に契約を握って行ったら、当代に世界福音化が成されないとしても、次世代を通して成されるようになっている。私たちがこの時代に契約を握って走って行くことを次世代に譲らなければならない。</p>	<p><b>1. 集中訓練 (異なること、誤ったこと、滅びること、刻印、根、体質)</b>                  1) 使1:1-8 (1:3)                  2) 使1:14                  3) 使2:1-47</p> <p><b>2. 重職者大学院が起るべき理由</b>                  1) 日曜学校閉鎖時代                  2) 世の中にいるRemnant                  3) 成功した未信者たちの奴隷になった次世代</p> <p><b>3. RTS、RU、RM</b>                  1) RTS - 神学生を正しく育てなければ                  2) RU - アメリカ、多民族を生かさなければ                  3) RM - アメリカのRemnant運動の始まりを新しく</p>
<p>核心訓練：第2のRUTC運動 (46)「残った真の伝道者たち」(マタ28：16-20、マコ16：15-20、ヨハ21：15-18、使1：8)</p>	<p><b>1. 現場の義人を探される神様</b>                  ▲ソドムの町に対する神様の計画をアブラハムに知らせられた。(創世記18:17)ところで、その地に義人10人がいなかった。誰が義人なのか。(ローマ3:10,ローマ3:23)カルバリの十字架、キリストの血がおかげで、神様の義が私に臨んで、神様が義と認めてくださる者が義人だ。キリストのその義を信じる救われた者が義人だ。現場に何が必要なのかを今日理解することを希望する。</p>	<p>2)マルティン・ルター(AD.1483-1546)                  1)ルターは、ドイツ人で、お父さんは鉱山業、豊かな家庭で育って、大学で法学を勉強し、雷で友人が死ぬ事件を通して、改心するようになった。                  2)1517年10月31日、ヴィッテンベルクの大聖堂正門の前に95ヶ条の非聖書的な論議を付けた。このとき、ルターが握った契約がローマ1:17だ。ローマ法王庁から異端として罪に定められ、司祭職罷免                  3)ヴォルムス帝国議会(1521)-ルターの弁論                  4)選帝侯フリードリッヒ三世がマルティン・ルターを保護するために拉致して、ヴァルトブルクという城に連れていき、聖書を翻訳してドイツ全地域に拡散させた。                  ▲このとき、ゲーテンベルクがドイツで最初に活版印刷を発明して、印刷術の革新が起き、聖書を印刷し始めた。絶対的な神様の計画だ。ルターを通して全ヨーロッパが福音化されて改革される歴史が起きた</p>	<p>区域教材46課*11月の主題 * 伝道者の生活と癒し、伝道者の生活と12の問題の癒し(ガラ2:20)</p>
<p><b>1. 神様の関心</b>                  1) 共産圏、イスラム圏、北朝鮮の中で福音を持った残った者たちと福音を受ける者たち                  2) 崩れたヨーロッパ、アメリカ教会の中で福音を探している者たち                  3) 90%の未自立の韓国、世界教会の飢え渴いている者たち                  4) 霊的に病んでいる者たち                  5) 病にかかかって苦しんでいる者たち</p> <p><b>2. いのちをかけた者たち</b>                  1) 使1:14                  2) 使11:19                  3) 使13:1                  4) ロマ16:1-47</p> <p><b>3. 最後の命令</b>                  1) マタ28:16-20 (弟子)                  2) マコ16:15-20 (癒し)                  3) ヨハ21:15-18 (Remnant)                  4) 使1:1-8                  (1) キリスト (2) 神の国の働き (3) ただ証人 (聖霊)</p>	<p><b>2. 神様のみことばを冗談だと思った者</b>                  ▲ソドムの町に二人の御使いがきて神様の計画を行うためにきた。ロトを連れて家に行って、神様の計画を説明した。ところで神様のみことばを冗談だと思った者がいた。(14節)福音はいのちで、力だ。(コリント1:18,ローマ1:16)ところで、使徒27:11、伝道者パウロが言うことを船長と船主が冗談に思った。結論はユラクロンの暴風を迎えた。マルティン・ルターの話はローマ法王庁が冗談に思い、異端だと罪に定めて罷免した。                  ▲神様のみことばを冗談でなく、契約として握りなさい。</p> <p><b>3. 私たちが一生涯、握らなければならない契約</b>                  ▲私たちが一生涯、握らなければならない契約は使徒1:1,3,8。ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊によって・・・                  1)使徒1:1、カルバリの丘の契約-ただキリスト、私の人生のすべての問題がキリストの前でみな終わった。今からキリストが私の中に生きておられることを確信しなさい。すべてを見るとき、キリストの目で見えることを望む。                  2)使徒1:3、オリブ山の契約-ただ神の国、キリストの契約を握って味わっていかば、神の国は臨むようになっている。(マタイ6:33)                  3)使徒1:8、マルコの屋上の間の契約-ただ聖霊によって・・・私の力ではなくただ聖霊によって・・・                  ▲頭(全体の顔)-ただキリスト、左手-ただ神の国、右手-ただ聖霊によって・・・証人だ。</p> <p><b>* 結論</b>                  ▲神様は今日も現場で義人を探しておられる。現場で使徒1:1,3,8を味わって、使徒1:1,3,8の力を持ってキリストをあかしすることを望む。</p>	<p>3.500年以後                  1)思想の変化-理性主義、啓蒙主義                  2)自由主義神学                  3)21世紀霊的暗黒時代                  4)柳光洙牧師とタラッパン(マタイ16:16,使徒1:1,3,8)                  * 結論-イザヤ6:13切り株                  ▲契約を握ったひとり「あなたは生ける神の御子キリストです！」この答えをくださった、その中に答えを味わう祝福が、契約を握って行くみなさんにあふれるようになることを望む。次世代にこの祝福を譲ることを望む。</p>	<p>私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子信じる信仰によっているのです。  <b>序論 / 捨てるべきこと三つ</b>                  1. サタンの落とし穴 - 創3、6、11章                  2. サタンのワナ - 使13、16、19章                  3. サタンがもたらした壁 - 個人の滅亡の枠6つ  <b>本論 /</b>                  1. 捨てるべきこと                  1) 根本の背景とサタンの隠れた戦略 - 創3章(私)、6章(物質)、11章(偽りの成功)                  2) サタンは宗教を作る - 私中心、人間の偶像化、形の偶像化                  3) 宗教は霊的問題を作り出す                  宗教が作り出したこと - 先進国(征服)、後進国(援助)、中進国(変質)、選民思想(7つの災い)、イスラム(世界の災い)、精神病、執着/中毒/分裂                  4) イエスの教え - 山上の垂訓(捨てるべきこと)、マタ13章(天国の喩え - 良い地)、信仰告白(マタ16:13-20)、変貌山(マタ17:1-9)、カルバリの丘/オリブの山/マルコの屋上の間の契約                  2. 回復すべきこと - 使13、16、19章の暗やみ文化を福音文化に回復                  1) 正しい信仰観を持ちなさい - 神殿(福音文化の遺産)                  - モーセの幕屋運動、ダビデの神殿運動、初代教会の世界神殿運動                  エジプトのピラミッド、バビロンの神像、ローマの神殿がもたらす災いを止めた                  2) パウロの伝道の働きを見なさい。                  - 1次伝道旅行のときにシャーマンの町、2次伝道旅行のときに占い師、3次伝道旅行のときに偶像の神殿がある所で働きをした                  3) 今から21世紀の準備                  - 次世代を生かさず文化、多民族を生かさずグローバル神殿、個人の内面世界を生かして祈れる霊的神殿を準備                  3. 個人 - 12の問題の癒し                  - 個人の内面世界を癒すために今から静かな時間、みことば黙想の時間、癒しの時間、力を得る時間を持ちなさい。                  24時、25時、永遠の時間を見て、メッセージ選してはならない。                  1) 定刻祈り(黙想) - 創3、6、11章の癒し                  2) 常時祈り(現場) - 使13、16、19章の癒し                  3) 集中祈り(個人) - 個人の滅亡の6つの枠の癒し                  (生活の癒し - 使1:1 カルバリの丘の体験、精神の癒し - 1:3 オリブ山の体験、肉体の癒し - 1:8 マルコの屋上の間の体験)  <b>結論 /</b>                  21の生活の本質と9つのポイントを実際に自分のものにしなければなりません。</p>

## 週間メッセージの流れ(2017.11.19.-2017.11.25)

### 1) 聖日1部(11月19日)→聖霊のもっとも重要な答え(使1:1-8)

誤った祈り、誤った答え、誤った感謝ではなく、聖書が示すもっとも重要な契約を握って、祈りながら感謝する三つの祭りの証人になる人生を与えてくださり感謝します。サタン、呪い、地獄の背景を解決した過越祭の契約、イエス・キリストの契約を握って感謝しますように。聖霊で私とともにいてくださり、守ってくださり、導かれる五旬節の契約とミッションを握って感謝しますように。世の終わりまでともにおられる天国の背景と証拠を持って、地の果てまで生かす御座の働きが成し遂げられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

### 2) 聖日2部(11月19日)→荒野での信仰点検(民14:1-10)

荒野の生活で私の絶対不可能を発見して、カナン入国は神様の絶対計画であり、契約の中にいる者は絶対可能であることを発見させてくださり感謝します。過越祭の契約が必ず成就される神様の絶対計画を発見して、問題を解決する人になりますように。過越祭の契約を握って、待つ中で必ず成就される五旬節の契約成就現場とみわざを見ますように。収穫祭の契約が成就される未来を見て信仰を告白して、神様の絶対計画を成し遂げて、契約を握りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

### 3) 区域教材(11月19日)→ 47課 眞の感謝を回復する秋収穫感謝祭(ピリピ3:20-21,出23:14-17)

▲フォーラム-私がこのみことばをどのように握って、どのように伝達するのか考えなければならない。

- ① 過越祭-解放(救い)→ キリスト(災いを解決したまことの祭司、サタンに勝ったまことの王、地獄の背景で抜け出して神様に会うまことの預言者)
- ② 五旬節-同行(今でも聖霊とともに、同行、保護、働いておられる)
- ③ 収穫祭-背景(天国が私たちの背景だ。神の国がこの地に成されて、私たちが行かなければならない神の国が私たちの背景だ)
- ④ 結論-私の霊的現住所は私を強くしてくあさる方の中で(過越祭、五旬節、収穫祭)・・・これが私たちの背景で、現住所だ。

### 4) テキコの集い(11月19日)→ 伝道者の生活62

- ① 聖書に最も重要なこと(正しく味わわなければならない)→ 21の生活(使徒1:1,3,8(キリスト、神の国、証人)→ 天命/召命/使命、当然/必然/絶対、一心/全心/持続、ただ/唯一性/再創造、24/25/永遠、刻印/根/体質)
- ② 祈り5つ(24時/集中-なりたつ祈り)→ 感謝、みことばの流れ、集中(神様に)、いやし、未来が見える。
- ③ タラント(7つ-私、私のこと、私の現場)→ 偉人、タルムード/トラー/シエマ、三つの祭り、安息日、成人式、会堂、ロッジ
- ④ 世の中の流れを変える9つ→ 神様/私たち-地/周囲、広さ/高さ/深さ、過去/現在/未来
- ⑤ 成功(伝道、宣教-20の戦略)→ タラッパン(キリスト唯一性発見)、チームの働き(霊的サミット-唯一性契約分かち合い)、ミッションホーム(唯一性の答えを私の生活の中で)、専門教会(私の職場で)、地教会(文化をひっくり返すのだ)→ 訓練(合宿、WITH)、システム、未来

### 5) 重職者大学院現場講義(ウチョンバンソク教会)(11月19日)→ 神様の人、福音の人、奥義を知っている人(マタイ13:10-13)

- ① 隠れた奥義を知っている者(マタイ13章)-種をまくたとえ(良い地)、麦と毒麦、からし種、宝の畑、貴重な真珠、網でとった魚
- ② より大きい奥義を知る者-肉の私(X(救われた私)、私中心(X(神様が造られた私)、神様のための私(なくなった私)→ 悪魔が攻撃できなくて、サタンがひざまずくようになる。
- ③ 奥義を持った者(ローマ16:25-27)-イテロ、ラハブ、オバデヤ、ダニエル、友人たち、エステル、ローマ16章→「私」ということがなくて契約を伝達した。

- ④ 結論-私たちの子孫が出す十分の一で教会が生きることができますように!そして、世界宣教をすることができますように!(伝12-10-11、イザヤ22:22-23)神様のみことばを契約で握りなさい!

### 6) アメリカ、ワシントンインマヌエル教会設立20周年重職者訓練(11月22日)→ VVIP(使徒1:1-8,使徒1:14,使徒11:19)

### 7) アメリカRCAリーダー修練会(11月23日)→ 宗教改革聖日(ローマ1:16-17)

### 8) アメリカRCA(11月23日-25日)→

- ① 1講 私には誰か(ヨハネ15:16)
- ② 2講 技能サミット(使徒27:24)

### 9) 産業宣教(11月25日)→ OMCと第2 RUTC運動(46)-何からしなければならぬのでしょうか(マタイ24:1-14)

- ① 福音がない時代を防ぎなさい(神様に集中→申33:29,申10:13)-世界教会が門を閉める時代、韓国教会と世界教会50~95%以上聖日学校が門を閉めた状態、レムナントデイとレムナント神学院に参加しなくて無関心な時代
- ② 霊的災いを防ぎなさい(祈りで霊的災いを防ぐ権威を与えられた)神様は栄光を奪われぬ。伝道は止められない。みことば/祈り/伝道成就は防げない。
- ③ 実際の災いの結果で戦争、地震、飢饉、テロが現実になってしまった-マタイ24:1-46,マタイ25:1-51,IIテモテ3:1-13,黙示12:1-9
- ④ 結論-マタイ6:33,祈りの人々になりなさい。答えのうつわになりなさい。答えの力で武装しなさい。感謝しながら、みことばの流れの中に入りなさい。

### 10) 伝道学(11月25日)→ 伝道者の生活と第2 RUTC運動(46)-3つの理由(使徒1:1,3,8)

▲ 地域を生かす伝道運動に最も重要なのが流れた。(ヨハネ7:38,エゼキエル47章)使徒8:35聖書から始まって、イエスを発見して福音を伝える川の水を流し送らなければならない。集中訓練使徒1:1-8,使徒1:14,使徒2:1-47+重職者大学院塾)が起きている理由(聖日学校廃止時代、世の中にいるレムナント、成功した未信者の奴隷になった次世代)+RTS(正しい神学生)/RU(アメリカと多民族を生かすべき)/RM(レムナントミニストリー)

### 11) 核心訓練(11月25日)→ 第2 RUTC運動(46)-残った眞の伝道者(マタイ28:16-20,マルコ16:15-20,ヨハネ21:15-18,使徒1:8)

▲ 神様の前に残った者、福音の残った者、神様の関心の対象になることを望む。問題があれば、神様の前に集中して福音に集中しなさい。そうすれば、幸せな時刻表が成されるだろう。(申33:29,申10:13)

- ① 私たちに向かった神様の関心-共産圏、モスLEM圏、北朝鮮の中に福音を持った者と福音を受ける者+崩れたヨーロッパ、アメリカ教会の中で福音を求める者+90%未自立の全韓国、世界教会の上軌いた者+霊的な病気になっている者+病気に捕えられて苦しんでいる者を生かすために!
- ② いのちをかけて集中しなさい-使徒1:14,使徒11:19,使徒13:1,ローマ16:1-27
- ③ 最後の命令-マタイ28:16-20(弟子)、マルコ16:15-20(いやし)、ヨハネ21:15-18(レムナント)、使徒1:1-8(キリスト、神の国の事、ただ証人-聖霊)

### 12) 区域教材(11月26日)→ 48課-伝道者の生活と12の問題解決(ガラテヤ2:20)